

# DECISION

Request No.: 03

## Protest

Event: 第19回アジア大会代表選考レース 兼 世界選手権補助対象選手選考レース Race Number: 3  
Hearing Schedule: 2022-02-25 18:10

### PARTIES AND WITNESSES

Request No.: 03: 49er - 2 - JPN 26 - 吉井 稀世輝

49er - 2 - JPN 847 - 高柳 彬

Witnesses: なし

### VALIDITY

Objection to Jury: No

Within Time Limit: Beyond Time Limit

Incident Identified: Yes

Proper Hail: Protest hailed

Red Flag Displayed: Not required

Decision: Request Valid

### PROCEDURAL MATTERS

- ・審問の要求書が提出されたのは抗議締切時刻(16:46)を過ぎていた
- ・抗議艇は通信のエラーにより要求書を提出ができなかった
- ・抗議者は上記エラーを抗議締切時間内にプロテスト委員会に報告した
- ・何度か試した結果17:07に提出された
- ・プロテスト委員会は正当な理由と認め抗議締切時刻を延長した

### FACTS FOUND

- ・49er級第3レースの第2レグにおいて、艇26はポートタックでゲートマークの4pマークの風上1.5艇身の位置に向かって帆走していた
- ・艇847はポートタックで4pマークに向かって帆走していた
- ・このとき、風速は5ノットであった
- ・艇26がゾーンに到達したとき、両艇はオーバーラップしており、風上艇26と風下艇847の距離は2艇身で、艇26が半艇身先行していた
- ・艇26はマークの風上側1.5艇身の位置でジャイブし、両艇の距離は1艇身となった
- ・このとき、両艇は直進すると艇26のバウ先と艇847のポートのウイングが衝突するコースであった
- ・艇847はベアし、艇26は再びジャイブした
- ・艇847は4pマークの風下側を1艇幅の距離で回航した
- ・艇26は4pマークの風下側を30 の距離で回航した
- ・両艇に接触はなく、いずれの艇もマークと接触していない
- ・いずれの艇もペナルティーを履行していない



case3見取図.pdf 114 KB

**Diagram:** Protest Committee diagram attached

#### CONCLUSIONS AND RULES THAT APPLY

**Rules:**

外側艇847は内側艇26にマークルームを与えていた。  
いずれの艇も規則違反をしていない。

#### DECISION

抗議を却下する

**Date & Time:** 2022-02-25 20:43 JST

#### PROTEST COMMITTEE

**Chaired By:** Hirofumi Fujii (JPN)

**Committee Members:** Kenta Hayashi (JPN), Masahiro Yoshimoto (JPN), Takahiro Nakamura (JPN), Masayuki Ishikawa (JPN)